



保険薬局の職員等に 県が慰労金5万円支給

高齢者インフル予防接種 自己負担額無償化

●24日から開会される9月定例県議会に提案される補正予算額は感染予防・拡大

対策115億円、経済影響対75億円、道路河川などインフラ整備関連115億円の総額306億円となっています。

感染対策予算額の中には、保険薬局に勤務する職員やあったかふれあいセンター職員に対して、一人当たり5万円の慰労金支給が提案されています。

また、高齢者がインフルエンザの定期予防接種を受ける際に必要となる自己負担額1100円



子どもの命を守る 保育士にも慰労金を

●医療、介護、障害者福祉施設には慰労金が支給されていますが、保育では国の1施設50万円のみで慰労金を求める声も

切実です。県として何らかの対策を講ずるべきだと考えます。保育者の定期的なPCR検査も行うべきです。



●9月県議会

●9月30日午後3時20分	代表質問	岡田議員
10月6日午前11時30分	一問一答	吉良です
10月6日午後4時30分	一問一答	米田議員

傍聴応援よろしくです。

●文科省
高知県教委を指導

9月18日
吉良よし子参
議院議員に頼
み、文科省へ
の要請に国会
へと向かいま
した。

ここ数年ず
っと本県の教
員配置率は全
国最低。先生が教室にいない事が常
態化している現状等を示し文科省の
対応を求めました。定員に満たない
配置は県教委の配置計画そのものが
甘いことから起こっており文科省が
毎年のように指導していることが判
明。県教委の責任は重大です。

